

# 回覧 ボランティアステーションだより

\*この通信は勝山地域のボランティア活動や住民活動、社協からのお知らせ等を発信します。

【発行元】社会福祉法人真庭市社会福祉協議会勝山支所・勝山地区ボランティアステーション 〒717-0013 真庭市勝山68-2 電話：44-5091 FAX：44-2377

## グループ結成 『30周年！！』



(高田山上)  
代表：平内礼子さん

平成4年、4つの活動目的（次ページで紹介）を持ち影絵演劇などを中心としたボランティアグループを結成。きっかけは「地元幼児クラブのクリスマス会に私達の方で何か子ども達の喜ぶ出し物をしてあげたい」という思いからでした。結成当時5名だったメンバーは、幼児・小中学生の加入もあり25名前後になった時期もありましたが現在は高齢者中心の10名です。

30年間、真庭市内外の施設・学校（園）・病院などを訪問し、たくさんの方々と楽しい時間を過ごさせていただきました。メンバーの高齢化は否めず今後の活動に不安が無いわけではありませんが、小中学生だったメンバーが大人になり、都合のつく時は今も活動に参加してくれているのは大きな力です。

\*続きは裏面



小中学生だったメンバーも成長!!  
大人のメンバーと一緒に記念撮影!!

# 『ぽんぽこりん』結成当時の活動風景

～ 地元幼児クラブのクリスマス会 ～

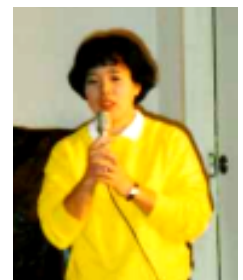
1993年12月5日の  
クリスマス会



## 活動継続の秘訣：『決して無理をしない!』

30年間という長い間活動が継続できたのは、メンバー全員が軸足は私生活に置き、仕事や子育てをしながら「決して無理はしない」という事を共通理解して活動してきたからだと思います。ボランティア活動を継続していくためには「個々が決して無理をしないこと」は重要だと考えます。

どこまで活動ができるか分かりませんが、「決して無理はしない」を合言葉に今後もゆっくり活動していきたいと思っています。



結成当時の平内代表

### 【4つの活動目的】

- ①あくまでも自主的なボランティアとして活動する
- ②人とのふれあいを大切にし、グループメンバー相互のつながりを深め、お互いの人間性を高める
- ③幼児から高齢者まで多くの人に楽しいひとときを過ごしてもらえるような、幅広い活動をする
- ④高齢化・過疎化の進む地域の活性化を図る



# 『はじめの一步』ボランティア



浦島良江さん(布組)

【ボランティアのきっかけ】  
社協から声掛け頂いて、自分の好きな折り紙を活かしてできる「ボランティア」と話をうかがい、やってみようと思いました。

【まずはお試し体験】  
昨年の12月、高齢者施設でボランティア体験をさせて頂きました。自分に活動ができるか不安でしたが、楽しい時間を過ごす事ができて良かったです。

【活動してみても】  
体験も含めてまだ3回ですが、皆さんから折り紙のリク



鶴を作成中。「昔は、よう作りようたのに忘れてたなあ。」など会話が弾んでいました。

浦島さんは、自宅で着付け教室をしています。着物という特技を活かしてボランティアの日は着物を着て活動をされています。

エスとをいただいたり、作った折り紙を褒めてくださる声が嬉しく、自分自身の励みにもなっていると感じました。

## 募集!

## 施 設 ボ ラ ン テ ィ ア

【問合せ先】 ボランティアステーション  
(真庭市社会福祉協議会勝山支所)  
住 所：真庭市勝山68-2  
(勝山保健福祉センター内)  
電 話：44-5091  
受付時間：9:00~17:00

ボランティアステーションは、ボランティア登録や活動の調整などボランティアに関する相談窓口です。お気軽にご連絡ください。

★募集している内容★  
高齢者などの福祉施設や事業所で、あなたの特技を活かしたボランティア活動をしてみませんか。個人でもグループの方でも大丈夫です。

- ・囲碁
- ・将棋
- ・話し相手
- ・イベント時の協力 など



# 『歳末たすけあい友愛訪問』

コロナ禍だからこそ

## つなごう！ 届けよう！ 地域の温かい気持ち！



例年12月下旬、80歳以上の一人暮らしの方、85歳以上の二人暮らしの方を対象に配食を実施しています。弁当は、(一)勝山地区ボランティア連絡協議会の協力を得て正月が感じられる「おせち風の弁当」を作っています。ただき、民生委員さんが1件1件声掛けをしながら届けてくださっています。今回は、コロナ第8波の影響で弁当作りを断念し、12月3日(日)、勝山ボランティア連絡協議会役員4名と8名の勝山高校の生徒が協力してクッキーを焼きました。

クッキー約630枚を手際よく焼き上げました。



クッキーが割れないように！丁寧に！袋詰め！



友愛訪問対象者210名に心を込めて一足早い年賀状を作成。

勝山高校生徒 8名 大活躍

高校生は12月3日の10時から15時まで、しっかりとボランティア活動に取組んでくれました。午前中、2つのグループに分かれてクッキーづくりと年賀状の作成、午後からはクッキーが冷める時間を利用して、勝山地域等の高齢者の状況や社会福祉協議会がどんな活動をしている組織か知るためのミニ講座を受けました。ボランティア活動の仕上げに、冷めたクッキーを丁寧に袋詰めし、対象者の数があるか数量のチェックまでやり切ってくれました。

### (1) 『勝山地区ボランティア連絡協議会』 知ってる？

勝山地区で活動する35のボランティア団体で組織されています。個人ボランティアの加入も可能です。協議会はボランティア同士の交流や研修をとおして活動の活性化や勝山地域がより暮らしやすくなるための知恵を出しあい活動をしている協議会です。